

### 第3次沼津市行政改革プランの成果と課題は

**問** 第三次沼津市行政改革プランの取組成果と課題に対する認識は。

**答** 市長／本プランの取組のうち、リノベーションまちづくり事業及びふるさと納税は、目標を大幅に超える成果を残すとともに、市税のキャッシュレス決済が導入されるなど、基本理念に沿った行政改革が推進された。一方で、AいやICT等の情報技術の活用が課題であると認識している。

**問** 中央公園の再整備について、①中心市街地での新たな位置づけは。

**答** ②史跡としての意義と活用は。

**答** 第三次沼津市行政改革プランの取組成果と課題に対する認識は。

**答** 市長／本プランの取組のうち、リノベーションまちづくり事業及びふるさと納税は、目標を大幅に超える成果を残すとともに、市税のキャッシュレス決済が導入されるなど、基本理念に沿った行政改革が推進された。一方で、AいやICT等の情報技術の活用が課題であると認識している。

**問** 中央公園の再整備について、①中心市街地での新たな位置づけは。

**答** ②史跡としての意義と活用は。

井原 三千雄



### 女性の社会進出の促進に向けた生理用品の配布の考えは

**問** 女性の社会進出の促進に向けて、対象者を限定しない生理用品の配布をすべきと考えるが、本市の考えは。

**答** 市民福祉部長／本市では、生活困窮者に対する生理用品の無償配布は既に実施しているが、対象者を限定しない生理用品の配布については、まずは、女性の社会進出に与える効果や影響等を調査研究していく。

**問** 同性パートナー等が、①同一世帯として住民登録することは可能か。

**答** ②介護保険サービスの利用や家族介護慰労金を、本人や家族に代わって申請することは可能か。

**答** 市民福祉部長／①同性パートナー等であっても、同居かつ生計を一にする場合、同一世帯として住民登録することが可能である。

**答** 市民福祉部長／②介護保険サービスについては、同性パートナー等であっても、本人及びその家族に代わって申請することが可能である。また、介護サービスを受けていない要介護者を介護する家族等に支給される家族介護慰労金については、同性パートナー等であっても要介護者を介護している者であれば、申請をすることが可能である。

小澤 隆



### 要介護高齢者とその家族への支援施策の充実

**問** 要介護高齢者とその家族への支援施策の充実に対する取組は。

**答** 福祉事務所長／令和三年三月に策定した第九次沼津市高齢者保健福祉計画の基本理念である「住み慣れた地域で、ともに支え合いながら、高齢者が自分らしく、安心して暮らせるまち」にのっとり、国の実施要綱に基づく家族介護慰労事業や本市独自の施策である重度要介護者通院支援事業など、要介護者とその家族への支援を含む諸施策を推進している。

**問** 近隣他市町と比較すると、本市独自の支援策の支給要件が厳しいな

ど支援内容が不十分であると考えますが、本市の取組は。

**答** 福祉事務所長／支給要件については、介護保険制度の趣旨にのっとり、保険給付との重複を避けるという基本的な考え方の下に定めている。なお、支援内容については、介護を取り巻く状況や国の制度改正を踏まえ、必要に応じて見直しの検討を行うなど適切に取り組んでいく。



岡田 進一



### 小中学校でのいじめ被害者等への対応は

**問** いじめ被害者及びその保護者に対し、いじめ調査の情報や調査報告書を提供する考えは。

**答** 教育長／いじめ調査の方法や進捗状況等については、都度、被害者及び保護者に丁寧な報告している。また、学校での話合いや教育委員会への報告内容、被害者から聞き取った状況等について、報告書として提供することは可能と考える。

**問** いじめの重大事態に関する調査結果を公表する考えは。

**答** 教育長／本市において、いじめの重大事態に関する調査結果を公表

した事例はなく、事案内容や重大性、被害者及び保護者の意向、被害者への影響等を総合的に勘案し、適切に判断していく。

**問** いじめ被害者への学校や教育委員会の対応は。

**答** 教育長／いじめが確認された場合には、被害者及び保護者に寄り添い、意向の確認や対応方針の説明を十分に行うなど、問題の解決に向けた丁寧な対応に努めている。今後も児童生徒が一日でも早く安心して学校に通えるよう、学校と教育委員会が連携し、問題解決に努めていく。

山下 富美子

